

2026 年 4 月 17 日

報道関係各位

京都産業大学 広報部

SNSの「縁」が海を越えた！カンボジアで奮闘するOBと 現地の優秀な若者が京都に集結するトークイベントを開催

京都産業大学は、2026年4月22日（水）にトークイベント「世界は遠くない ～カンボジア×京産大 “等身大” のトークイベント～」を開催します。本イベントでは、カンボジアをフィールドに事業や教育に携わる本学卒業生、現地の大学生、そして教員が一堂に会し、海外の社会課題と日本社会とのつながりを考えます。「ワンキャンパス」の強みを活かし、3学部（国際関係・外国語・アントレプレナーシップ）の教授陣を交えた学際的な視点から議論を展開。成功談に留まらない“等身大”の語りを通じ、学生が世界の課題を「自分ごと」として捉えるためのヒントを提示します。ぜひご取材いただき、広くご紹介くださいますようお願い申し上げます。

【本件のポイント】

- ・「人のご縁」がつなぐ物語：カンボジアで教育やビジネスに携わる4人の卒業生（小野通也氏、松上利男氏、河地一樹氏、若林亜美氏）の想いが一本の糸となり、現地の学生と共に母校へ集う、ストーリー性の高いイベントです。
- ・トリリンガルの現地学生が来学：第15回アンコールワット日本語コンクール（アンコールワット日本語教師会主催、在カンボジア日本国大使館共催）優勝グループ内の特別賞を受賞した2名の学生が来日。イベント登壇だけでなく、翌日には学内の授業にも参加し、本学学生と深い国際交流を図ります。
- ・学際的な「ワンキャンパス」の強み：国際関係、外国語、アントレプレナーシップの3分野の教授陣が登壇。多様な視点を束ね、学生が世界へ踏み出す“最初の一步”を全学的に支える仕組みを提示します。

「世界は遠くない ～カンボジア×京産大 “等身大”のトークイベント～」

【開催概要】

- ・開催日時 2026 年 4 月 22 日(水)13:15～14:40
- ・場 所 京都産業大学 4号館4階 InnovationHUB
- ・内 容 ① カンボジアの大学生 2 名によるミニスピーチ:日本語での日常や学びの発表
② 卒業生による事業紹介:養鶏・コオロギ事業(河地氏)、日本語教育(若林氏)
③ 現地学習環境の課題紹介:地方公立学校の現状報告(KHJグループ・ティダー氏)
④ クロストーク:吉川敬介教授、今西利之教授、中谷真憲教授、登壇者
【特別ゲスト】国内外でイノベーションを起こしている卒業生
アントレプレナー・松上 利男氏(社会福祉法人北摂杉の子会 理事長)
- ・主 催 京都産業大学イノベーションセンター

【イベントの背景:一本の糸がつなが「ワンキャンパス」での協働】

本企画の原点は、SNS 上での再会と新たな出会いにあります。定年後にシエムリアップで教育支援に尽力する小野通也氏(元校長)を中心に、福祉・ビジネス・教育と、異なるフィールドでカンボジアに関わる卒業生たちの想いが結実しました。これを受け、学内では「ワンキャンパス」の利点を活かし、学部を越えた教職員が連携。単なる一過性のイベントに終わらせず、夏以降のインターンシップや短期留学といった「実践」へと学生を送り出すための循環型の教育サイクルを構築しています。

【来日する学生および登壇者の紹介】

▼来日学生:

- ・チンチョーン・ビソット氏(21 歳):スキット部門優勝。クメール語・日本語・英語を操る。
- ・リ・サナ氏(19歳):朗読劇部門優勝。将来有望なトリリンガル。
- ・交流予定:4/23(木)午前、本学の授業に参加・見学し、学生との交流を深めます。

▼卒業生:

- ・河地一樹氏(経済 2021 卒):カンボジアでの養鶏およびコオロギ事業家。
- ・若林亜美氏(文化 2018 卒):現地で日本語教師として活動し、帰国後大学院へ進学。

▼クロストーク参加教員:

- ・吉川敬介教授:国際関係学部(開発経済論・カンボジア研究)
- ・今西利之教授:外国語学部(日本語学・日本語教育学)
- ・中谷真憲教授:アントレプレナーシップ学環(政治学・公共政策学)

※ご取材いただける場合は大変お手数をおかけいたしますが、【取材前日の4月 21 日(火)16時まで】に広報部まで連絡をいただきますよう、お願い申し上げます。

本件に関するお問い合わせ先

内容について:京都産業大学 イノベーションセンター TEL:075-705-1450

取材について:京都産業大学 広報部 TEL:075-705-1411

世界は遠くない

～カンボジア×京産大“等身大”のトークイベント～

日時:2026/4/22(水)13:15-14:40

会場:4号館4階 InnovationHUB

ようこそ
京産大へ

・ 内容:

- カンボジアの大学生2名 ミニスピーチ
- 河地一樹さん(経済 2021卒)現地から事業の紹介
- 若林亜美さん(文化 2018卒)日本語教育の現場
- ティダーさん(KHJグループ) 日本の支援による、地方における学校の校舎建設プロジェクト
- 先生×登壇者 クロストーク

・ 終了後～交流会(お菓子とジュース)

海外でビジネスを動かす卒業生が、京産大に集う。
カンボジアから見えてくるのは、
世界の課題と、日本のこれから。

申込不要/途中入退室OK

主催:京都産業大学イノベーションセンター

